

ちゅうじょ  
「忠恕」 孔子の目指す道 (真心と思いやり)

いっしょういっし  
「一張一弛は文武の道也」

気持ちを緊張させたり弛めたり  
(厳格にしたり寛大にしたり)

「袈裟の一太刀の精神」 (居合道の根本)

抜くな抜かすな、斬るな斬らすな 殺すな、殺されな

けりょう  
仮令、大罪人たりとも懇切に説法し、善人に導くべし 万一従はずば

せんかた  
詮方なく 袈裟打ちかけて、成仏せしめよ

即ち相手が刀に手をかけるから、こちらが刀に手をかける。相手が立つから、こちらも立つ。相手が抜きつけ切らんとするから、こちらもその先を取り、先に抜きつける。従って、一挙手、一刀足、一動静毎に「袈裟の一太刀」の精神がし 又、示現されなければならぬ。